

議事録

会議名	金属・セラミックス技術委員会 (H16年度第2回)	主催者 電気学会
日時	平成16年9月28日(火)	場所 古河電工 本社
出席者	田中(ISTEC)、石渡(東芝)、飯田(日立)、樽谷(SRL)、三村(古河)	
【概要】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 運営委員会(8/9)の報告 ・ H17/3のシンポジウムにダイヤモンド関連を提案 ・ 役員交代についてアンケートを実施予定 ・ 次回は12月初旬 		

【議事】

(1) 運営委員会(8/9)報告

- ・ 金セラ技術委員会の委員交代/秋田-1号委員に、熊倉-2号委員に
- ・ 国際活動計画/技術報告書の要旨を和文&英文に(12/1から)
- ・ 秋田委員会の報告書が12/1以降なら英文の要旨が必要
- ・ H17計画/調査専門委員会の一つ(超電導導体関連)
 - 研究会開催: 1回
 - 研究会発表件数: 約5件
 - 技術委員会開催: 4回
 - 調査専門委員会: 4回

(2) H16年度のシンポジウム

- ・ H173/17-3/19、徳島大学
- ・ 本技術委員会からは「ダイヤモンド」関係で提案
 - 最近のダイヤモンドの物性は絶縁体 - 半導体 - 超電導体まで様々
 - 講演者の案
 - ・ ダイヤモンドの物性: 森(東京理科大 - 山口)
 - ・ ダイヤモンド超電導: 高野/川原(物材研/早稲田)
 - ・ ダイヤモンドのバルク/薄膜: 川村(東京ガス)
 - ・ ダイヤモンド放熱デバイス/??(住友電工)
 - ・ ダイヤモンド半導体の高周波デバイス: ??(NTT)
 - ・ その他デバイス: ??(東芝?、NEC?)
- ・ 上記内容で電気学会に提案する(9/30)

- ・ 予定講演者と調整を進める
- ・ ダイヤモンド関連の調査専門委員会の新設も視野に入れる

(3) A 部門誌 1 月号の英文論文

- ・ 「Advanced-functional Metal and Ceramics on Polymorphism」で田中委員執筆
- ・ ナノテクは単なるサイズではなく特性寸法がナノであることが重要

(4) 電気学会からの依頼：ナノテクのシナリオライター

- ・ 本委員会からは推薦しない

(5) 本委員会の役員交代について

- ・ H16 年度で委員長、編集委員、幹事は交代の予定（再任するか？）
- ・ 次回 12 月の本委員会で検討（事前にアンケート）

(6) 次回予定

- ・ 12 月初旬、古河電工本社

以上